

体験科学講座～女子高校生特別コース～ 第19回 総合科学部編

日時：平成31年3月9日（土）
 場所：広島大学 総合科学部



参加者の声（一部抜粋）

- 普段触れることのできない分野や機材を目の当たりにしたり学んだりできてよかった。
- 高校では教えてもらえないことや実験でなかなか使用する機会のない実験器具などを使うなどいろいろなことが体験できてよかったです。
- 総合科学部は、色々なことが学べるところだから、可能性がたくさんある場所だなと思った。透明骨格標本をもらって、感動した。
- 女性が少ない分野だと聞いていたけどとても興味がわき、勉強してみたいと思いました。透明骨格標本は本当にやってみたくてと思いました。
- 自然の中に、たくさん理科要素が入っていることを改めて実感しました。
- 将来、大学で砂防学について学びたいと考えており、今日のフィールドワーク授業を通じて自然がすぐ近くにある広島大学は学ぶのにもとても良い環境だと感じた。
- キャンパス内を歩くことで広島大学のことがたくさん知れて進路を決定する上でとても参考になった。改めて広島大学は広くて自然が豊かで研究も充実していて魅力的だと思った。
- 普段、学校の授業では、実験はしないのでコアコースのマイクロピペットを使用した実験はとても興味深かったです。サブコースはプログラミングでさまざまな原子の動きをみれて、いい刺激になりました。学生のみなさんとも質問に答えてくださったり、お話しができてよかったです。



(コアコース
 「菌根—陸上植物は真菌との共生体—」の様子)



(サブコース1
 「ヒトの脳を刺激してみよう—経頭蓋磁気刺激法—」の様子)



(サブコース2「流域を探ろう」の様子)



(サブコース3
 「ミクロな原子の世界をコンピュータシミュレーションで見よう」の様子)



(茶話会の様子)

